



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services

MSW ニュース 2月号(No.128)

発行：沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 広報部

編集：小橋川 聡（牧港中央病院）

事務局：沖縄県総合福祉センター 西棟 2階 小規模団体室

〒903-8603 那覇市首里石嶺4丁目373-1

TEL；準備中 FAX；098-893-1221

Eメール；jim.msw.oaswhs@gmail.com

今年度より郵送は終了しています

目次

- ・①自主勉強会報告.....p2
- ・②ゆたしく うにげ～さびら.....p3
- ・③理事会議事録.....p3～5
- ・④研修案内.....p6

< 休載 >

- ・研修報告
- ・入退院支援連携デザイン事業報告
- ・トピックス

自主勉強会報告

めだかのホームルーム参加報告

大浜第一病院 當銘由香

1/10(火)19時頃～ZOOMで3か月ぶりのホームルームが開催されました。

今回は沖縄協同病院の玉那覇さんによる事例報告で、「MSWの疾患に対する苦手意識から、支援が十分に出来なかったケース」と題し、若年AYA世代のがん末期患者さんの支援経過を報告してもらい、内容を深めながら振り返り意見交換を行いました。

稼働年齢層の予後不良の疾患を持つ患者さんに対し、“今後のこと”についてどう聞いて行けばよいか、初対面若しくは短期間の支援の中でどのタイミングでどう話すべきかについては決まりはなく、死生観も様々で、患者さんによってはとてもナイーブで難しいこともあります。

苦手意識があるMSW自身を自覚しつつ、バイスティックの原則に立ち返り、目の前の患者さんを取り巻く環境、特に残される家族のその後の生活にも目を向け支援をする必要性を事例を振り返り理解することが出来ました。

自院の診療科体制上関わりの少ない年齢層や制度に精通していないのは当然であり、その際に相談できる相手を私たちMSWの社会資源として見つけておくことも必要かも知れないと感じました。

今回の事例検討で普段の業務を内省し、みんなで検証することで個々に新たな気づきと発見が得られ、とても有意義な会となりました。

次回は3/14(火)18:30～ZOOMにて開催予定となっています。

参加希望者は沖縄協同病院の玉那覇さんまで一報頂けると当日のIDを教えてください。是非自身の普段の業務の内省を一緒にしませんか？

1人でも多くの会員の方の参加をお待ちしています。

ゆたしく うにげ～さびら

中頭病院・医療相談室、秦 克之

中頭病院は 1982 年に創立され、今年度で 40 年目の急性期病院です。組織も大きくなり、1 現在で事業所は、①中頭病院、②ちばなクリニック、③なかがみ地域包括センター（敬和医院、訪問看護ステーションなかがみ、介護付き有料老人ホーム：なかがみ苑、看護小規模多機能型居宅介護：愛貴、通所リハビリテーションちばな、居宅介護支援 事業所なかがみ）、④わかば保育園を擁し、職員数は 1,800 名を数えます。

355 床のベッドに救急車が月 700 台～600 台近く搬送され最大 800 台近く運ばれる、嵐のような環境で、常にベッドが足りずまるで 2LDK に 30 人の住人を住ませろ、または 1 泊だけさせろと言われているような状況です。

あまりの満床でちばなクリニックからの入院相談が後回しにされている現状です。その中で私たち医療相談室はちばなクリニック1名、中頭病院8名体制でがんばっています。毎日心折れそうなことばかりですが他部署一丸となって踏ん張っています。これから第八波でさらなる苦境が待っていますが、皆、駆け回って乗り越えたいです。

…どうかどうか、知花クリニック及び中頭からの転院紹介を受けていただけるようご検討よろしくをお願いします。

理事会議事録

1月理事会議事録

2022年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会理事会

2023 年 1 月 16 日(月) 18:30～20:00

場所：沖縄県総合福祉センター

リモート開催 (Zoom)

※リモート開催の場合は 18:30～

【出席者】新垣哲治会長(司会)、當銘由香副会長、秦克之副会長、安慶名真樹副会長(司会)、伊禮智則事務局長、樋口美智子、香村真範(書記)、長原野、池間俊、大城将平、宮城郁美、

オブザーバー：宮城幸之祐、玉那覇夏汀

【委任者】奥平藤也、大嶺洋、高江洲アヤ子

<各部報告・協議事項>

〔研修部〕 以下の報告を受けました。

□研修部活動報告

(1)定例勉強会

2月の定例勉強会は九州協議会中堅者研修に振替え

(2)自主活動支援

①新設自主勉強会『事例研究について学ぶ実践を理論的に振り返ろう!』

2月9日(木)19時～ ZOOM 開催予定 事例発表

問い合わせ先:沖縄国際大学/樋口、大浜第一病院/嘉手納

②めだかのホームルーム 担当:兼濱

・第4回 1月10日19時～ ZOOM開催済み 4名参加 次回3月14日(火)予定

③めだかの学校 担当:謝敷・安慶名

・今年度は事例研究会に振替え

(4)R5年 定期総会

・抱き合わせの勉強会 テーマについて意見交換を行いました。

□九州協議会教育研修部報告

・中堅者研修 令和5年2月26日(日)13時～ ZOOM 開催

テーマ「医療ソーシャルワーカーのキャリアラダーを考える(仮)」 木田幸一先生(北海道協会)

申し込み締め切り 令和5年2月18日(土)

〔広報部〕 以下の報告を受けました。

□MSW ニュース 2月号編集:小橋川さん(牧港中央病院)

□協会公式 LINE 加入者数:141名(1/16現在)

□協会 HP アクセス数 12月 1,977(前月 1,900)

□九州協議会中堅者研修、ソーシャルワーク学会、自主勉強会、デザイン事業多職種研修会の案

内を随時行っていく。

〔社会活動部〕 以下の報告を受けました。

□福祉の窓

2月4日掲載 勝山病院

3月4日掲載 若松病院

□SW学会・福祉公開セミナー 報告

参加申込 状況 31件 広報用チラシ作成済 会員へ周知していきます。

〔事務局〕以下の報告を受けました。

□入退会報告

入会届：0人

所属先変更：0人

退会届：1人

□年賀状の報告を受けました。

□定款変更に必要な理事の手続き案内について

□内規について意見交換を行いました。

<その他 報告協議事項>

□中部地区医師会在宅ゆいまるセンターより、事業活動に関するアンケート調査について依頼。

中部地区担当の秦、その他理事へ確認を行い事務局より返答します

□沖縄県入退院支援連携デザイン事業

・2月15日(水)19:00～多職種研修会、講師打ち合わせ会議:2月2日(木)18:00～
ZOOM

・申し込み人数:1月16日現在74人

・申し込みは基本1名1アカウントで申し込みを行い参加人数の確認

(1アカウントで複数参加する場合は田福へ参加人数を報告)

・2月にZOOM契約500名(デザイン事業予算)

・当日配信スタッフ 司会:樋口 挨拶:新垣 録画・人数確認:安慶名 連絡・アンケート係:
當銘

・委託事業の一般管理費について意見交換を行いました。

□冲国大就職活動関連(ゼミ説明会企画):希望施設は樋口まで連絡

□沖縄県ゆうな協会:社会福祉士募集、正職員採用:2023年3月1日～、年齢制限あり

□沖縄県地域療育促進チーム

会員施設での活動や取り組み、多職種や他団体との協同等をヒヤリングしました。

□はいさいワーク

大浜第一病院、中頭病院 増員のため近日中に広報予定

※次回理事会 2023年2月20日(月)18:30～ ※ハイブリッド形式で開催できるか検討

司会:秦 書記:伊禮 連絡:長

議事録署名人 新垣 哲治

第11回 沖縄県ソーシャルワーク学会・社会福祉公開セミナー

オンライン配信

沖縄県ソーシャルワーカー協議会 主催

第11回沖縄県ソーシャルワーク学会・社会福祉公開セミナー

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化していることもあり、第11回沖縄県ソーシャルワーク学会・社会福祉公開セミナーは、前年度と同じく引き続きオンラインでの開催となります。この学会は主に沖縄県内で活躍するソーシャルワーカーが日頃の研究や実践の成果を発表し、参加者と学びあうことにより、ソーシャルワーカーとしての資質を高め、福祉向上に資することを目的とします。また今回のテーマである「平和と人権とソーシャルワーク」を軸にセミナーやシンポジウムを通して、参加者の方々にとってさまざまな学びや気づきを得る機会にしたいと思います。皆様ぜひご参加ください。

日 時：令和5年2月18日(土)10:00～16:30

開 催：オンライン配信(Zoom)

定 員：300名(オンラインの為 申込順締切)

参加費：無料 申込期限：令和5年2月10日(金)

【申込方法】：QRコードまたは専用URLからお申込み下さい

<https://forms.gle/BwZxmAxmGFbXy1vWA>



第1部 10時00分～11時40分(受付9:30～)

第11回 沖縄県ソーシャルワーク学会(4演題発表)

「発表者」

豊里麗子(沖縄県精神保健福祉士協会) 認知症介護者の孤立を防ぐ ～家族支援と多職種連携～

玉城福子(沖縄県社会福祉士会) 沖縄県における性的マイノリティのための社会資源リストの意義と課題

小林学美(沖縄ソーシャルワーカー協会) 全校配置型SSWの役割と専門性について

～テキストマイニングによる宜野湾市SSWへのやりがいインタビュー分析から～

稲福北斗(沖縄県医療ソーシャルワーカー協会) どうしたらがん終末期患者・家族に

適切な意思決定支援ができるのか

第2部 13時00分～14時45分(受付12:30～)

社会福祉公開セミナー2022

基調講演：平和的生存権とソーシャルワーク実践

講師：村上須賀子 (帝京科学大学医療科学部医療福祉学科客員教授)

第3部 15時00分～16時30分

シンポジウム：平和と人権～ソーシャルワーク実践のその先に～

「登壇者」

鈴木陽子 (沖縄愛楽園交流会館 学芸員)

末吉重人 (沖縄国際大学 非常勤講師)

高嶺豊 (特定非営利活動法人 沖縄ソーシャルワーカー協会 会長)

「コメンテーター」

村上須賀子 (帝京科学大学医療科学部医療福祉学科 客員教授)

「進行」

新垣哲治 (一般社団法人 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会 会長)

※ 構成団体・順不同：
 一般社団法人 沖縄県精神保健福祉士協会
 特定非営利活動法人 沖縄ソーシャルワーカー協会
 一般社団法人 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会
 一般社団法人 沖縄県社会福祉士会

学会ホームページ <https://okisw-seminar.jimdofree.com>

事務局 一般社団法人 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

問い合わせ E-mail : okisw.seminar@gmail.com

☆ 編集後記 ☆

1/25、この冬一番の最強寒波が到来しました。国頭村の奥で 5.0℃と最低気温を記録、沖縄でも雪が降ったのではないかと話題になりました。コロナ・インフルエンザに振り回されておりますが、医療従事者が休まる日常が早く訪れる事を願っております。

MSW 協会 公式 LINE 加入のご案内

協会名を検索して「友だち追加」で完了！



<https://www.msw-oaswhs.jp/>



～医療と福祉の架け橋～ 一般社団法人

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

Okinawa Association of Social Workers in Health Services